

## 7/18 姉妹都市と交流を深めよう 親善交流使節団結団式

**姉** 妹都市提携を結んでいる箱根町を訪問する中学生親善使節団の結団式が行われました。

虻田中3年の西原蒼太さん、洞爺中3年の桑原紗楽さんが代表してあいさつ文を読み上げ、箱根町の中学生との交流と、姉妹都市交流の一層の発展についての決意を語りました。

下道町長から、箱根町の勝俣浩行町長に宛てた親書を預かり、親善交流の成功を誓いました。



箱根町を訪問する中学生使節団

## 7/9 全力プレーで必勝誓う 西胆振ユナイト全道出場

**第**41回全日本少年軟式野球北海道大会に出場する西胆振ユナイトベースボールクラブが、下道町長を表敬訪問しました。

選手は、役場の町長室を訪れ、下道町長に目標を披露。「力を合わせて悔いの無いプレーをします」と力強く決意を表明しました。

続けて庁舎内の窓口前に整列し、職員や居合わせた来庁者の前でも必勝を誓いました。



全道大会の活躍を誓った西胆振ユナイト

## 7/20 露店やステージ盛況 サマーフェスタ2024開催

**サ** マーフェスタ2024 in 洞爺湖（洞爺湖温泉観光協会主催）が遊覧船乗り場前の特設会場で行われました。

会場では、露店が10店ほど並び、涼しさを求めてかき氷や飲み物を購入する来場者でにぎわっていました。

ステージでは虻田中、洞爺中吹奏楽部が演奏。また、登別伊達時代村の忍者ショーでは子どもたちがステージへ登り、手裏剣投げや、刀を使った忍者との対決を体験しました。



忍者体験に参加した子どもたち

## 7/19 姉妹都市の絆を深める 箱根町職員が来町

**町** の姉妹都市、箱根町の職員が来町しました。姉妹都市提携から60周年に当たる今年は、箱根町職員など10人以上が洞爺湖マラソンに参加してくれるなど、これまで以上に交流が進んでいます。

来町した職員3人は、役場前で歓迎を受けると下道町長と面会し、両町の特徴などを互いに紹介しました。その後は町内の名所などを巡り、洞爺湖町について理解を深めてもらいました。



箱根町から来町した町職員

7/22

## 小中一貫教育の理解深める 町教委教育講演会

**洞** 爺湖町教育委員会の教育講演会が行われ、とうや小学校の羽根秀哉校長が「義務教育9年間の教育環境づくりに向けて」をテーマに、小中一貫教育について先行事例などを紹介しました。

羽根校長は、義務教育学校の大滝徳舜賢学校の設立に携わった経験などから、小中学生が同じ校舎で生活していく上での工夫や具体的な取り組みを紹介。約80人が参加し、小中一貫教育に理解を深めました。



小中一貫教育について語る羽根校長

7/20

## 洞爺国際交流協会の節目を祝って 創立30周年記念式典

**英** 国ボランティア青年の受け入れなどを行っている洞爺国際交流協会の30周年記念式典が行われました。

佐々木良一会長は「英国との友情を深め、次の世代にも伝えました。」

かつて町に滞在した元ボランティア青年もスピーチし「とても親切にしてもらい、思い出は忘れられません」などと当時のエピソードを紹介し、旧交を温めていました。



洞爺国際交流協会と英国ボランティア青年

7/26~29

## 広げよう友好の輪 三豊市の小学生が来町

**友** 好都市提携を締結している香川県三豊市の小学生が来町しました。

訪れたのは同市の児童10人。歓迎式では「湖で水遊びしたいです」などと一人ずつ滞在中にやりたいことを語りました。

2日目以降、金毘羅山火口の散策や湖でのバナナボート体験、入江・高砂貝塚館の見学などを行い、洞爺湖町について学びながら楽しい思い出を作りました。



三豊市から来町した小学生

7/22 8/1

## 恒久平和を誓う 洞爺地区で戦没者追悼式

**洞** 爺湖町戦没者追悼式が洞爺小公園忠魂碑前、あぶたふれ合いセンターで行われ、町職員や遺族らが、戦争で命を落とした人たちをしのびました。下道町長は「戦後79年を迎えます。二度と悲惨な歴史を繰り返しません」と述べ、洞爺、蛇田中の生徒も平和へのメッセージを読み上げました。

祭壇上には同校生徒が作った折り鶴が並べられ、参列した人は碑の前に白菊を献花し、追悼の意を示しました。



あらためて不戦を祈った戦没者追悼式